

感染症ベーシックスクール 2018 in 九州・沖縄 報告書

2018年11月23日(金・祝)に、長崎大学病院において、感染症ベーシックスクール 2018 in 九州・沖縄を開催した。受講生の個別目標を、①基本的な感染症診療能力は、あらゆる医師にとって身につけるべきものと自覚する。感染症診療に対し、苦手意識を克服する、②最低限知っておくべき細菌名をあげることができ、グラム染色像をベースに分類することができる、③抗菌薬の種類が分類でき、それぞれの特徴を述べることができる、④重要な細菌感染症 (Common diseases, Emergency diseases) を診断できる、⑤診断した疾患に対し、基本的な治療選択を行うことができる、⑥感染症に関する見逃してはいけない所見を理解する。と設定し、知識や思考過程が定着し、実際に現場で使える効果的な教育を目標とした。今回の受講者は、医学生4名(全員6年生)、初期研修医24名(卒後1年目8名、卒後2年目16名)、3年目以上3名(卒後3年目2名、卒後6年目1名)の参加であった。将来の希望診療科、今までの発熱・感染症診療の経験など受講生の背景は様々であった。Google form を用いた事前評価による学習者のベースラインの把握を行い、グループワークを中心に行った。まず、ice breaking として、感染症診療における思考過程や decision making のためのツールとして、トライアングルモデルを紹介した。次に、各受講生が自身でグラム染色分類図を書き、かつその図をベースに各抗菌薬のカバー範囲を示せるような基礎知識の学習を行った。さらに、飯塚病院総合診療科、山口裕崇先生より、 β ラクタム系、マクロライド系、テトラサイクリン系、キノロン系、リンコマイシン系、メロニダゾール、抗 MRSA 薬、ST 合剤の使用に関するレクチャーを行っていただいた。昼食を挟んで、午後からは、受講者を9つのグループに分け、「case based learning①、common diseases 100本ノック」として、下気道感染症、尿路感染症、皮膚軟部組織感染症(蜂窩織炎、壊死性筋膜炎、フルニエ壊疽)などの common disease の鑑別、診断、治療について学習した。さらに、「case based learning②、pitfall signs & symptoms」として、腹腔内感染症、敗血症、院内発生発熱症例を題材に学習を行った。スクール終了後に事後課題やアンケートによる学習効果の確認や、今回の教育の質評価など、講師側の評価も併せて行った。全体を通じて、受講生の概ね良好な満足度が得られた一方で、学習内容、教育方法、時間配分など、改善すべき点も見受けられた。これらの問題点は今後活かしていきたい。最後に、参加いただいた受講者の皆様、お忙しい中お集まりご指導を頂いた講師の先生方には、深謝申し上げます。

感染症ベーシックスクール 2018 in 九州・沖縄

担当者 河野 圭、泉川公一、青木洋介

感染症ベーシックスクール in 九州・沖縄

会 期：2018年11月23日（金・祝）

会 場：長崎大学病院 第4講義室

〒852-8501 長崎県長崎市坂本1-7-1 電話番号：095-819-7731

プログラム

前日まで	事前評価 (Pre-Test、Pre-Questionnaire)
9：00～ 9：10	開会式
9：10～ 9：30	Ice breaking ～診療の決め手はチームビルディングから
9：30～ 9：45	Introduction ～感染症診療の基本を誰もが身につけるべき5つの理由
9：45～10：45	基礎知識の整理① ～グラム染色と仲良くなろう
10：50～11：50	基礎知識の整理②～コウキンヤクニガテと決別へ
11：50～12：40	昼休憩
12：40～14：50	Case Based Group Learning① Common diseases 100本ノック ～パターン認識を構築しよう
15：00～16：40	Case Based Group Learning② Pitfall Signs & Symptoms ～医師が見逃してはいけないアレヤコレヤ
16：40～17：00	閉会式
翌日以降	到達度評価テスト・アンケート (Post-Test、Post-Questionnaire)

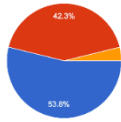
【講師】（下線は当日スタッフ）

青木洋介、濱田洋平(佐賀大学医学部附属病院)、大島一浩(五島中央病院)、加藤隼悟、古本朗嗣(長崎労災病院)、八板謙一郎(千鳥橋病院)、山口浩樹(鹿児島生協病院)、山口裕崇(飯塚病院)、山口征啓(健和会大手町病院)、有吉紅也、泉田真生、高橋健介、松井昂介、森本浩之輔(長崎大学病院 感染症内科)、前田隆浩、山梨啓友(長崎大学病院 総合診療科)、今村圭文、西條知見、高園貴弘、宮崎泰可、山本和子、迎寛(長崎大学病院 呼吸器内科)、賀来敬仁、森永芳智、柳原克紀(長崎大学病院 検査部)、泉川公一、河野圭、田代将人、田中健之(長崎大学病院 感染制御教育センター)



全体を通じて、ベーシックスクールの内容はいかがでしたか？

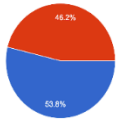
26 responses



- とても満足できた
- 満足できた
- 満足だった
- 満足できなかった
- とても満足できなかった

今後の発熱診療・感染症診療に役立ちそうでしたか？

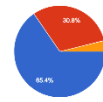
26 responses



- とても役に立ちそう
- 役に立ちそう
- 変わらない
- あまり役に立たない
- 全く役に立たない

このベーシックスクールが今後も継続される場合、周りの方に受講を勧めますか？

26 responses



- 全く勧めず
- 勧めず
- 勧めよう
- 勧めよう
- 勧めない
- 勧めない
- 勧めない
- 勧めない